

カーボンニュートラル・サーキュラーエコノミーの実現に向けた ソリューションの推進

【代表的な取組No.4：主体性】

株式会社名古屋リース

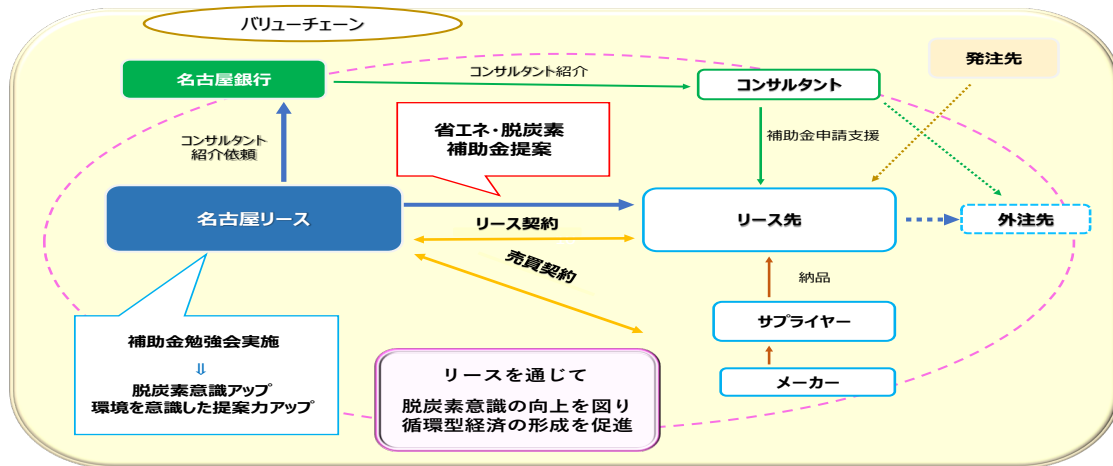
1. 取組の概要

愛知県は製造業の集積地であり、バリューチェーン向けカーボンニュートラル・サーキュラーエコノミーが重要課題である。

社内勉強会の実施により営業担当者への脱炭素意識向上を図り、環境問題を意識したソリューション営業を推進すると共に中小企業への情報提供も推進。母体行とも連携し、リース先の環境配慮型設備導入をバックアップし脱炭素、循環型社会の形成に貢献している。

2. 取組の目的

- ・ ESG リース補助金の活用によりカーボンニュートラルと循環型経済への取組みを促進することを経営方針として掲げ、ESG リース補助金、その他補助金活用の提案や母体行との連携により補助金申請支援を行い、環境配慮型設備の導入を推進している。



3. 取組のポイント

- ・ 定期的な社内勉強会実施により、脱炭素意識・補助金知識の定着を図り、補助金活用に対する意識を高め環境配慮型設備への入替えソリューションを行った。
- ・ トレーニー制度において、一定期間リース業務に従事する母体行行員に、リースはカーボンニュートラル・循環型経済等課題解決の特性があることの理解を深めてもらい、銀行員の枠を超えたソリューション力の育成に努めた。
- ・ リース先・母体行・サプライヤー・コンサルタントをリースによりマッチングし、補助金申請支援により脱炭素・循環型社会形成を推進した。
- ・ 当社オリジナルの ESG リース補助金リーフレットを作成し、リースに特化した補助金についてリース先・母体行へ常に情報提供し周知に努めた。

4. 今後の展望

- ・ リース先とのコミュニケーションを密にし、課題やニーズをキャッチし、各方面と連携することにより効率的なソリューションを進め、日本有数のものづくり地域である当地域の持続的な発展と脱炭素社会の実現に貢献する。

以上